

## 取扱説明書

ダクトプラグ型

保管用



# LED ペンダント

(ライティングダクト専用)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## ■仕様

品名	適合電球	適合電圧	消費電力
PD-2605	フィリップス製 GU5.3 MasterLED6.5W 12V MR16 (電球色) ×2灯	AC100V(±6%)	13.5W

## この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

## ⚠ 警告

- 🚫 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。

- 🚫 次のような場所には取付けないでください。  
●ライティングダクトがついている天井面以外の場所。  
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。  
●この器具はライティングダクト取付専用です。



- 天井面の丈夫な所に取り付けてください。縦向きライティングダクトには取付けないで下さい。  
★指定以外の取付を行なうと、器具落下による「けが」の原因となります。

- 🚫 破損したりガタついている配線器具には取付けないでください。  
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。  
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

- ❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。  
★十分にご注意下さい。

- 🚫 ダクトプラグの一部が欠けていたり、ヒビが入っている場合には絶対に使用しないでください。  
★器具の落下事故、ショートや火災の原因となります。

- 🚫 器具の下面を布などで覆わないでください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

- 🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。

- 🚫 エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。  
★器具がゆれて破損する原因となります。

## ⚠ 注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。  
点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)  
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

- ❗ この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

- 🚫 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

- 🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

- 🚫 ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。  
★カバーの破損、落下の原因となります。

- 🚫 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

※ 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。

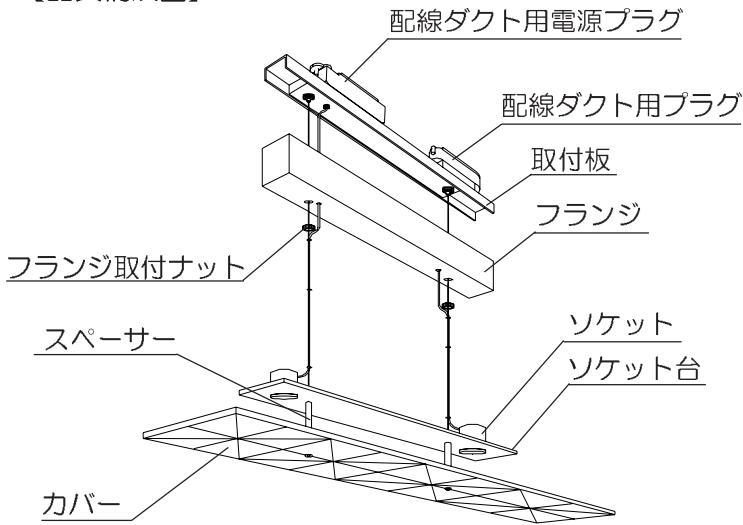
※ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。

※ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承下さい。




# 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)  
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

## 【器具構成図】



## 【付属品】

-  フィリップス製  
GU5.3 MasterLED電球・・・2個
-  取り扱い説明書・・・1枚  
(本書)
-  保証とアフターサービス  
について・・・1枚

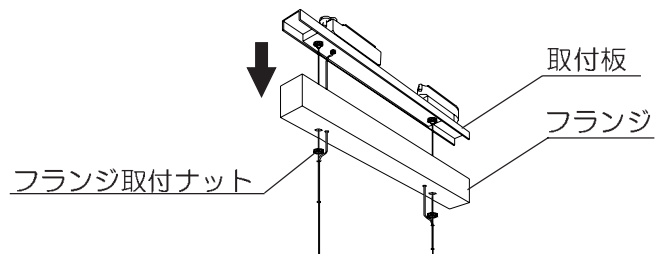
# 取り付け方

**△注意** 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- △警告**
- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
  - ★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
  - この器具はライティングダクト取付専用です。天井面の丈夫な所に取り付けてください。
  - ★指定以外の取付を行なうと、器具落下による「けが」の原因となります。
  - 配線ダクト、ダクトプラグには方向性があります。無理に取り付けないでください。
  - ★器具の破損、落下の原因となります。

## ●取り付ける前に

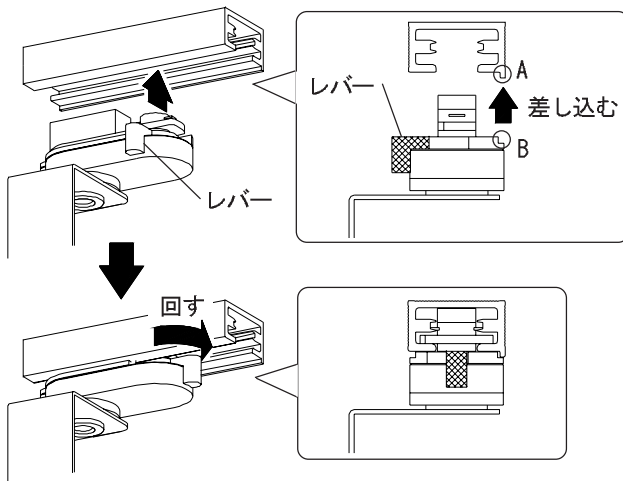
- ①フランジ取付ナット（2個）をはずし  
フランジを下へ下ろします。



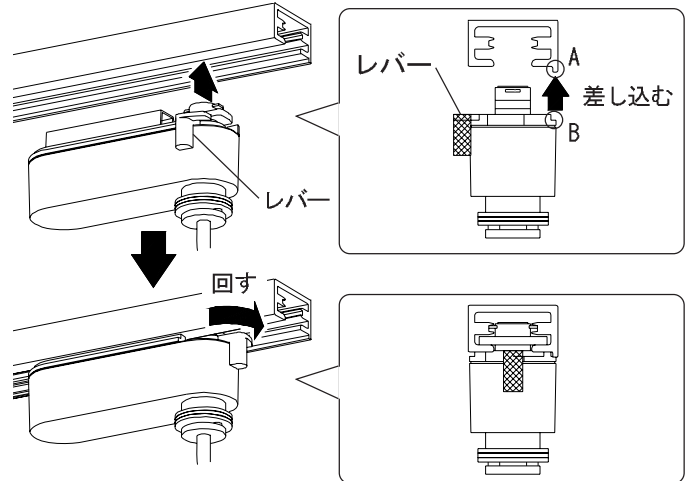
## 1. 器具を取り付けます。

- ①配線ダクトと2つのダクト用プラグのA・Bの向きを確認して取付板を持ち上げます。
- ②A・Bの凹凸に合わせて、配線ダクト用プラグ、及び配線ダクト用電源プラグを配線ダクトへ差し込み、レバーを回して固定します。

### 配線ダクト用プラグ



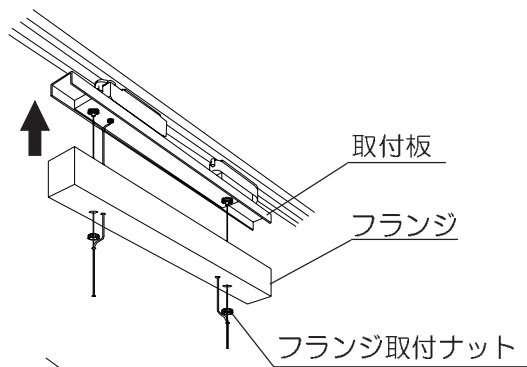
### 配線ダクト用電源プラグ



- △注意**
- 2つのダクト用プラグが配線ダクトに確実に取り付けられている事を確認してください。
  - ★器具の落下による「ケガ」の原因となります。

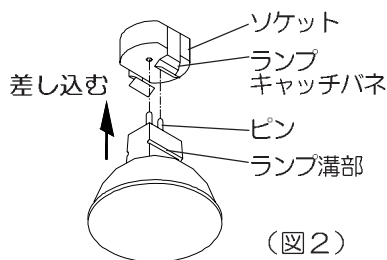
## 2. フランジのセット

- フランジを取付板に合わせ入れ、フランジ取付ナット（2個）で取付板に固定します。



## 3. 電球のセット

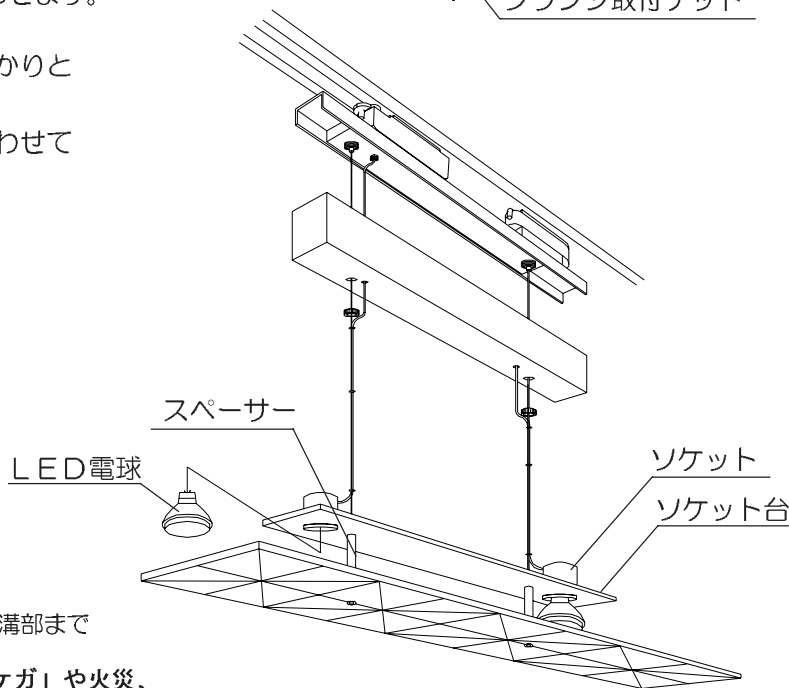
- ①ソケット台を片手で持ち上げながらLED電球の溝とソケットのランプキャッチバネを合わせます。（図1・図2）
- ②LED電球のピンをソケットの穴にしっかりと差し込みます。（図2）
- ③ソケット台の穴の位置をスペーサーに合わせて静かに下ろします。（図1）



(図2)

### △注意

- 電球は乱暴に取り扱わないでください。
- ★電球割れなどの事故の原因となります。
- 電球はランプキャッチバネが機能するように溝部までしっかり押し込んでください。
- ★取付に不備があると、器具落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。
- カバーやソケット台はアクリル製です。乱暴に扱わないでください。
- ★カバーやソケット台が割れてけがををする恐れがあります。



(図1)

## 4. カバーの保護シートをはがします。

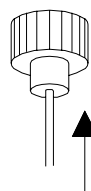
### 吊下げ高さの調節

ワイヤーストッパーを調節してお好みの高さに設定します。

最大高=0.8m（出荷時のもの）～最小高=0.3mの範囲内で調節できます。

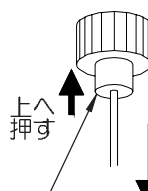
#### ーワイヤーストッパーの調節の仕方ー

##### 短くする場合



- ワイヤーストッパーの中にワイヤー線をまっすぐに押し込みます。
- ※ワイヤーストッパーの先端部を片手で上に押しながらワイヤー部を押し込むと、楽におこなえます。

##### 長くする場合



- ①ワイヤーストッパーの先端部を片手で上に押しながらワイヤー線をまっすぐ下へ引き出します。
- ②長さが決まったらストッパー先端部を放します。（ワイヤー線はそこで固定されます。）

ワイヤーストッパー

※調節したワイヤー線の長さに合わせ電源コードの長さを調節します。

- たるんだ分の電源コードはフランジ内部に押し込みます。

### スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて

### △注意

●必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

### △注意

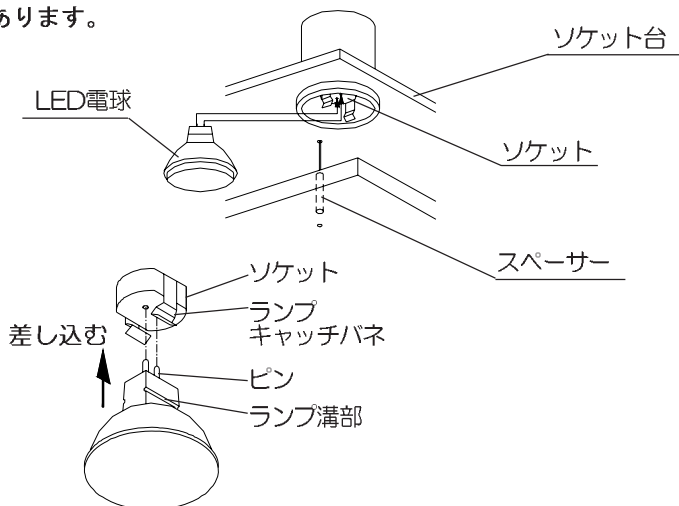
- 電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。
- ダクトプラグ周りのゴミやホコリは、乾いた柔らかい布でよく拭いて取り除いてください。  
★火災や感電事故の原因となることがあります。
- スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- 電球は乱暴に扱わないでください。★電球が割れてけがをする恐れがあります。
- 適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。  
★不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

## ◆電球の交換

### △注意

- カバーやソケット台はアクリル製です。乱暴に扱わないでください。  
★カバーやソケット台が割れてけがをする恐れがあります。

1. スイッチを切ります。
2. 電球を交換します。
  - ①ソケット台を手で持ち上げながら、古いLED電球を真っ直ぐ下へ引き抜きます。
  - ②新しいLED電球の溝とソケットのランプキャッチバネを合わせます。
  - ③LED電球のピンをソケットの穴にしっかりと差し込みます。
  - ④電球の交換が終わったらソケット台の穴の位置をスペーサーに合わせて静かに下ろします。



### △注意

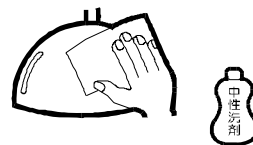
- 電球は乱暴に取り扱わないでください。  
★電球割れなどの事故の原因となります。
- 電球はランプキャッチバネが機能するように溝部までしっかり押し込んでください。
- ★取付に不備があると、器具落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### ■ランプ使用上のご注意

LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)  
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいづれか短い時間を推定したものです。

## ◆お手入れのしかた

- スイッチを切ります。  
カバー・ソケット台  
メガネレンズ用の布等の柔らかい布で乾拭きします。  
※硬い布等で拭いた場合は傷がつく場合がありますのでご注意ください。



### 金属部分

柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。  
汚れを落とした後、洗剤分を拭き取り、最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。